



平成 29 年度  
西山小学校  
学校だより



第 38 号  
平成 29 年 1 月 8 日(水)  
文責：菊地正人

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほくまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

## 「柳津小との交流学習」盛り上がる！

1月4日(土)に柳津小との交流学習が行われ、全学年が参加しました。各学年の計画に沿って学習が進められました。1・2年は図工で班ごとに思い思いの絵を描く学習でした。生き生きとした姿が見られました。3・4年は、仲間づくりを中心としたゲームやカルタに興じました。歓声が絶えませんでした。そして、5年は県学力テストを控え、プリントをもとに理科の学習を行いました。真剣な表情が印象的でした。また、6年は体育館で「ドッジビー」などの運動を元気に行いました。さらに、給食も食堂で両校の全校生と一緒に食べました。またまた、子ども同士の友達関係が深まりました。



## ～ 堂々の発表：町青少年の主張発表大会 ～

同じく4日(土)の午後に柳津中体育館で行われた「町青少年の主張発表大会」には、五十嵐祐太さんと小林陽さんが代表として参加し、これまでの経験や日頃考えていることなどを中心に堂々の主張発表を行いました。祐太さんは、町の陸上記録会に向けて「ハードル走」に取組み、本番では見事に優勝を勝ち取り、自信をつけたこと。さらに、来年に向けて自分の記録に挑戦していきたいことを発表しました。陽さんは、家業を祖父や父が一生懸命やっている姿から、自分も将来整備士になり、人のためにそして笑顔を大切にしながら、家業に就いてがんばってきたいことを発表しました。二人とも、大変すばらしい内容でした。3年生以上の聴く態度も立派でした。おうちの皆さんも、ご静聴いただきありがとうございました。発表を涙ぐんで聴いておられる方も見られました。



## ⇔ 給食停止＝弁当持参にご協力を ⇔

すでに、メールや文書でお知らせしましたが、給食センターのボイラーの故障により給食が停止となってしまいました。修理完了まで、少し時間がかかるということです。この間、弁当持参となります。大変ですが、よろしくお願ひします。

